

# としがたん

第226号  
2019年6月1日  
宇都宮市立  
中央図書館  
東図書館  
南図書館  
上河内図書館  
河内図書館

読めば  
愉快だ  
宇都宮  
UTSUNOMIYA

## 第35回 うつのみやこども賞決定！ 『奇譚（きたん）ルーム』

著者のはやみねかおる先生は、  
4回目のこども賞受賞となります

はやみねかおる先生

うつのみやこども賞受賞作品  
第17回『いつも心に好奇心』  
第20回『ぼくと未来屋の夏』  
第26回『恐竜がくれた夏休み』



### 第226号の主な記事

- 1面 うつのみやこども賞決定・読書生活
- 2面 うつのみやこども賞について  
自分に合った筋トレ・ストレッチ・司書のお気に入り
- 3面 WEB予約について・調べ方のツボ
- 4面 しせつめぐり…第13回 栃木県立博物館

### 読書生活



城山中学校司書  
安久都 道子

「世界中の人々と仲良くなれるように」

子どもの頃、「メアリー・ポピンズ」や「秘密の花園」といった外国のお話が好きでした。なかでも「赤毛のアン」は、アンの成長にワクワクするとともに、舞台となったカナダのプリンスエドワード島の美しい風景を思い浮かべ、大人になったらぜひ訪れてみたいと思いました。今でも本を読みながら舞台となった国の風景や暮らしの様子を想像することは、読書の楽しみの一つになっています。

学校図書館にも様々な国が舞台の小説や絵本があります。昨年度受入れたなかにもオーストラリアやイタリア、内戦中のシリアを描いた作品もあり本を通してニュースでしか知らなかった国を身近に感じることができました。

新しい時代になりました。これからの子どもたちは、世界中で活躍したり多様な国の人々と交流したりすることがあると思います。読書を通して多くの国を知り、世界中の人々と仲良くなれるよう願って学校司書として日々の選書を心がけています。

うつのみやこども賞とは…  
市内小学校5・6年生の選定委員が、1年間に40冊の日本の新刊児童文学を読み、その中から友達に最もすすめたと思った本に贈られる賞です。

平成31年3月3日(日)、第35回うつのみやこども賞を決める最後の選定会議が行われ、選定委員が一人ずつ自分のすすめたい本の感想や良いと感じた点を発表しました。

自分の意見に加え、実際に家族や友達にすすめたときのエピソードを織り交ぜた発表や、対立した意見への感想、単に自分が好きな本ではなく友達にすすめるという視点からの発言も交わされ、それぞれの発表の後には全員が拍手をするなど和やかな雰囲気の中で進められました。

1年間を通して成長した発言力と幅広い視野、聞く姿勢は素晴らしく、大人顔負けの議論が展開され、会議の結果、今年度のうつのみやこども賞は、はやみねかおるさんの『奇譚ルーム』が選ばれました。

選定委員のみなさん、ありがとうございました。



はやみねかおる  
キャラクターイラスト  
絵・しきみ

## 第35回うつのみやこども賞受賞作

# 『奇譚ルーム』

はやみねかおる／著 しきみ／絵 朝日新聞出版 2018年



舞台はSNSの仮想空間「ルーム」。ここはホストがテーマごとにルームを設定し、ゲストを招待する。主人公の「ぼく」が招待されたのは、奇譚マニアのルーム。奇譚とは「不思議な話」のことだ。そして、このルームの目的は、一人ずつ自分が知っている奇譚を披露すること。「ぼく」以外の参加者は、探偵、人形遣い、遊民、先生、マンガ家、アイドル、新聞記者、ヒーロー、少年、そして、マードラー(殺人者)——。「私はマードラー。これから一人ずつ殺していくのだよ。」マードラーいわく、「ルーム」内の死は、現実の死とシンクロしている。マードラーとはいったい誰なのか？招かれた10人への死の制裁には何か目的があるのか？バーチャルの世界と現実の境目が溶けていく心理ミステリー。

東図書館  
「自分に合った筋トレ・ストレッチ  
〜軽く弾んで骨にも刺激〜」

3月13日(水)に東図書館で、「自分に合った筋トレ・ストレッチ〜軽く弾んで骨にも刺激〜」を開催しました。講師には tap into tap 代表 萩原真理子さんをお招きし、37名の方に参加していただきました。

自宅でも簡単にできる筋トレや、ストレッチ・体幹運動に必要な4つのポイント(「息を吐く」、「ほどほどに行う」、「イメージする」、「自分の身体を知ること」)をお話いただき、無理なく続けることの大切さを学びました。全員が楽しく体験することができ、「また参加したい」などの声が寄せられました。



↑ 会場の様子

司書のお気に入り



「太陽の棘」

原田マハ・著 文藝春秋刊

終戦後の沖繩を舞台に若き米軍医師と沖繩の画家たちの友情を描いた物語です。史実を基にしており、彼らの純粹さと痛みを知った後は表紙をみる目が変わります。肌を刺す太陽の光と南国の海風が感じられるのも魅力のひとつです。夏が待ち遠しい梅雨の時期にぜひ。



「小さき者へ 生れ出づる悩み」

有島武郎・著 新潮社文庫刊

おすすめ作品は、「小さき者へ」という作品です。有島武郎の代表作の一つで自らの子どもたちに向けた手記とも言われています。親が子を思う気持ちについて繊細に書かれており、特に子に向けた最後の一文には勇気づけられます。幅広い方々に読んでいただきたい本です。

# Web予約 「予約かご」と「予約依頼」

図書館のホームページで資料を検索し、借りたい資料を自分で予約することができます。予約の方法として、「予約かご」と「予約依頼」の二つの方法があります。

## 【予約かご】

借りたい資料を一時的に保存しておき、その中から選んで予約することができます。予約かごの内容はずっと保存され、後で予約することもできます。

「まとめてたくさんの本を予約したい」「今回は予約しないが、いずれ予約したい」といったときに便利です。

※予約かごに入れただけでは、予約になりませんのでご注意ください。

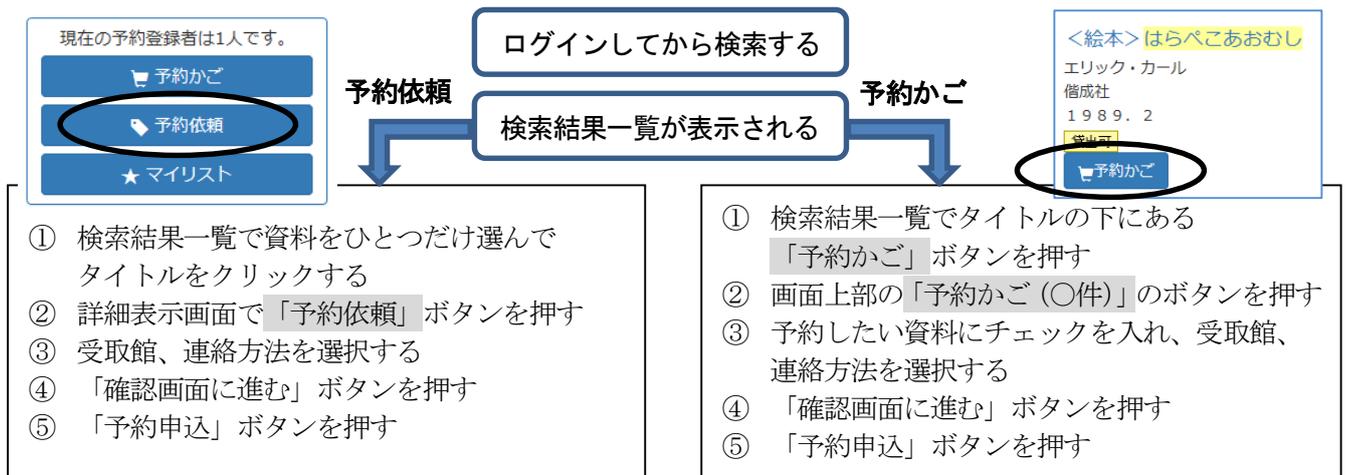
## 【予約依頼】

資料検索後、直接、予約をする方法です。1冊だけなど、少ない冊数を予約するときに便利です。

## 【利用方法】

いずれの方法も、ログインしてから検索してください。ログインするには画面右上にある「利用者番号」と「パスワード」の欄を入力し、ログインボタンを押してください。

※「利用者番号」は利用カードの10桁の番号です（ハイフン除く）。「パスワード」の初期値は生年月日（西暦8桁）です。



## 調べ方の宝

実際に図書館で質問を受けた事例を紹介するコーナーです。

### ファイル 31

小学一年生向けで、電気が家に届くまでがわかる本はあるか。



### 調べ方

電気がどうやって作られるのか、その電気がどのように家まで届くのか、その仕組みがわかる本が見たいとのこと。小学一年生にわかる本ということで、絵や写真が多いものを探しました。

### 回答

- ・ 知識の絵本
  - 『どうやって作るの？パンから電気まで』 オールデン・ワトソン／作 竹下文子／訳（偕成社 2012年）
  - 『かがくのとも第10号復刻版 どんとうがつくまで』 加古里子／ぶん・え（福音館書店 2010年）
  - ・ 児童書
    - 『なぜ？なに？よくわかるエネルギー教室 1』 池内了／著（フレーベル館 2008年）
    - 『行ってみよう！社会科見学② 発電所・ガス工場』（国土社 2011年）
    - 『電気・ガスはどこから来るのか？』 江田健二／監修（PHP研究所 2019年）



# しせつめいさ

## 第13回 栃木県立博物館

栃木県立博物館は、栃木の自然と文化について理解を深めるために昭和57年に開館した総合博物館です。

博物館は、①資料を収集する②資料について調査・研究をする③成果を展示する④講座や論文などにより、普及教育を行う役割があります。

### ■施設について

館内は主に「スロープ展示」「展示室1」「展示室2」に分かれており、まず、博物館入口を入ると見える「らせん状のスロープ」を利用した、神橋付近から白根山頂まで標高差約2,000メートルの日光地方の動植物の展示があります。ここには、昆虫の標本やツキノワグマのはく製、高山植物などが展示されており、床には、動物足跡クイズがあり、楽しみながら学べる工夫がされています。



↑博物館外観



↑公式キャラクター「みーたん」

展示室1には、地質時代から現代までの栃木の歴史がわかる展示がされています。特に恐竜「アロサウルス」は学説の進歩による立ち姿の違いが判る2体があり、その大きさに圧倒されます。

展示室2には、身近な自然や地学・植物・動物を紹介した自然系常設展と自然系・人文系の各種テーマ展および各種企画展を開催するスペースがあります。



↑スロープ展示



→「図書コーナー」  
県史、民話、図鑑などがあります。

### ■催し物

企画展は年に3回。現在は「下野の鎌倉街道」と題した知られざる鎌倉街道の実態や、行き交った人や物品、人々の暮らしについて紹介されています。また、テーマ展として「もみじとカエデ」も同時開催されています。(いずれも6月16日まで) たくさんの方に「来館いただけるよう、小学生を対象とした「博物館でやっ

みよう」や、毎月第3日曜日には「県博デー」と称して、コンサートや講座を実施しています。ほかにも博物館が学校などに出かけて行く出前講座、地域移動博物館も行っています。

### ■担当者から

栃木県の自然・歴史・文化が理解できる施設となっております。また、博物館の面白さを伝えるため、たくさんの方の講座が企画されておりますので、ぜひ、ご来館ください。



↑お話を伺った職員の方の柏村さん

収蔵庫棟新築工事のため、2020年3月31日まで博物館北駐車場が使用できません。

栃木県中央公園駐車場または公共交通機関等をご利用ください

### DATA

#### 栃木県立博物館

- 所在地 〒320-0865 宇都宮市睦町 2-2
- 連絡先 028-634-1311
- 休館日 月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土・日曜日を除く)、定期消毒(6月18日~7月1日)、年末年始(12月28日~1月4日)
- 開館時間 9:30~17:00まで(入館は16:30まで)
- ホームページ <http://www.muse.pref.tochigi.lg.jp>

### 館報としょかん 第226号

ホームページ <https://www.lib-utsunomiya.jp/>  
(編集発行)



中央図書館	明保野町7番57号	〒320-0845	TEL028-636-0231
東図書館	中今泉3丁目5番1号	〒321-0968	TEL028-638-5614
南図書館	雀宮町56番地1	〒321-0121	TEL028-653-7609
上河内図書館	中里町182番地1	〒321-0414	TEL028-674-1123
河内図書館	中岡本町3397番地	〒329-1105	TEL028-673-6782

### ◆編集後記

今号から2面に新たに「司書のお気に入り」コーナーができました。本選びに迷っている方は、ぜひ参考にしてみてください。あなたのお気に入りの一冊になるかもしれませんね。  
(中央)